

安定的な財源の確保に取り組むクラブ

NPO法人 かがみいしスポーツクラブ 〈福島県岩瀬郡鏡石町〉

日本体育協会が「総合型地域スポーツクラブ育成プラン2013」で掲げる総合型クラブの基本理念である「スポーツを核とした豊かな地域コミュニティの創造」を実現するためには、クラブの活動が地域に根差し、クラブが安定的に運営されることが必要です。安定的な運営のためには、受益者負担を基本に、最終的には自主独立の財務運営を目指す取組が求められます。

そこで今回は、事業受託・会費の設定を工夫するなど、財源の確保に向けた取組を行っているクラブを紹介します。



ここがポイント!

- ① 補助金・助成金依存からの脱却、会員が納得した上で会費・参加料改正を実行
- ② 行政との連携と自発的な提案により、地域に密着した事業受託
- ③ 会員・地域住民との積極的なコミュニケーションでニーズを把握



1 クラブ概要

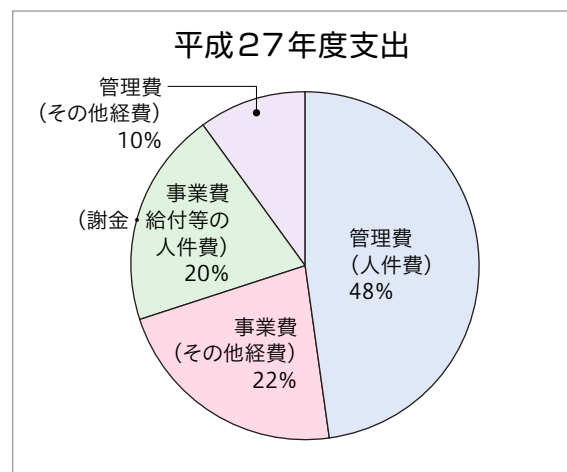
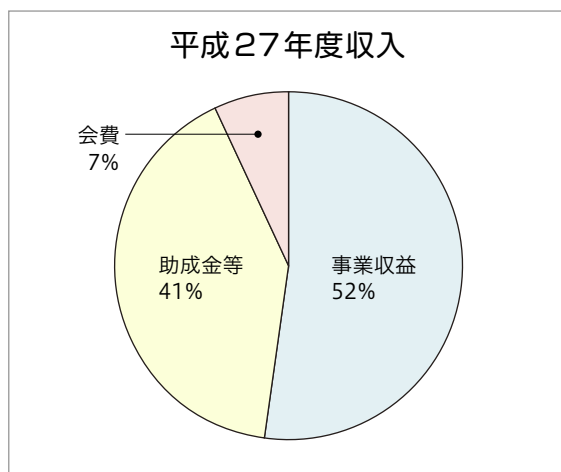
かがみいしスポーツクラブは、青少年健全育成と地域住民の生涯スポーツの推進を図るとともに、スポーツを通じた「多世代交流」「仲間づくり」「健康・生きがいくくり」を推進し、「みんなの笑顔があふれる鏡石町にしていきたい!」という理念のもと、平成21年2月に設立しました。

また、さらなる活動の充実と地域のニーズに迅速に対応できる組織体制を整えるために、平成24年度にNPO法人格を取得しました。このクラブは、誰もが気軽にス

ポーツを楽しめるクラブとして、主に鏡石町内の体育施設を利用し活動しています。

主な活動としては、サークル活動(クラブ開催定期活動)14種目、スクール活動(クラブの趣旨に賛同する加盟団体の活動)、各種教室イベントやコミュニケーション促進事業があります。

活動拠点である鏡石町とも常に連携を図り、各種支援や事業の委託を受け、一緒に地域スポーツの振興やコミュニケーションの活性化に取り組んでいます。



2 クラブ継続に向けての会費・参加料改正

かがみいしスポーツクラブの、一番主となる活動はサークル活動(クラブ開催定期活動)です。しかしながら、設立当初の定期活動は会費の設定が安すぎたため、年間で約100万円の赤字がありました。この赤字分の100万円(講師謝金等の必要経費)は補助金・助成金で補っていました。

このままの方針では補助金・助成金への依存が強く、クラブ運営が立ち行かなくなると懸念し「補助金・助成金はずっと続くものではないこと」をクラブ役員に周知し「補助金・助成金がなくなった後の運営」について役員会で検討を重ねました。

そこで、クラブで行ったのが会費・参加料の改正です。会費・参加料は受益者負担とし、補助金・助成金がなくてもクラブ運営が成り立つよう、事業ごとの必要経費を計算し、料金の改正を行いました。それ

と並行して、参加する会員の皆さんに「活用していた補助金・助成金がいずれ無くなること」や「活動を継続発展させるために活動で活動会費が変更になる」旨の文書を送付し理解を求めました。

会費を改正することで「会員が離れてしまうのではないかと心配されました。しかし、会員からは「今までが安すぎましたよね」等と言ったありがたいお声などもいただき、会費改正が原因で退会する会員はほとんどおらず、改正前よりも会員が増えました。しっかり会費を払う事で、会員の活動へ参加する意識も向上したと思います。

現在では、定期活動で安定した収益が確保できるようになってきました。今後も会員や地域のニーズに合った事業を運営し活動を充実させる事で、組織の強化と安定的な雇用の確保に繋がると考えています。

3 クラブの安定運営に向けての事業受託

クラブを安定的に継続・発展させ事業の充実を図るためには、行政との連携・協力、支援が必要です。

平成23年度は、財源の約75%が補助金・助成金でした。クラブを安定的に継続・発展させるための対策として、「会費・参加料の改正」と合わせて、設立当初から連携を強化していた鏡石町と検討し、財源を確保

する1つの手段としてNPO法人格を取得し、各種事業を受託することとなりました。

平成24年12月にNPO法人格を取得し、平成25年度から、「各種教室の指導」(下表参照)や、牧場の朝のまち“さくらウォーク”、“あやめウォーク”をはじめとする「地域イベントの企画運営」等、さまざまな事業を受託しています。

■ 受託事業

連携部署	教室名／事業名	
健康福祉課	<ul style="list-style-type: none"> ラジオ体操指導 ニュースポーツ指導 	各行政区集会所等へ出向き指導
教育課	<ul style="list-style-type: none"> ノルディックウォーキング ヨガ ニュースポーツ 基礎運動・体力づくり教室 	教育課より依頼を受け、単発教室として実施
教育課	<ul style="list-style-type: none"> 子ども運動教室 	幼児・児童を対象とした体力づくり教室や各種スポーツ教室の企画運営を4～9月に24回実施



イベント運営



子ども運動指導



定期教室



定期活動

事業受託にあたっては、クラブだからできることを考え、町に提案し、より良い企画運営を出来るように工夫しています。

各種教室指導では、基礎運動や運動遊びの指導に幼稚園・保育所や小学校へ、健康運動やニュースポーツの指導へ各地区の老人クラブに指導へ行きます。

地域の方々の主な移動手段は車で、体育施設への移動手段がない方も多くいます。事業を受託したことにより、クラブから地域へ出向き各種指導ができるようにな

り、より多くの方に体を動かす機会を提供できるようになりました。

また、事業受託により地域との関わりが増えました。幼稚園・保育所、小学校、観光協会、商工会、地区の老人クラブ等の関係各所と連携し、地域のイベントや祭りに関わる事ができるようになり、地域おこしの一翼を担うことができるようになりました。たくさんの人と繋がり、「かがみいしスポーツクラブ」という名を覚えていただけるようになりました。

4 今後の課題・展望

活動に参加するたくさんの方の笑顔を活気にクラブ運営をしています。今後も「みんなの笑顔があふれる町づくり」をミッションに掲げ、1人でも多くの方が活動を通して笑顔で元気になれるようにしていきます。

「健康意識の向上」、「きっかけ作り」、「競技力の向上」や「コミュニケーションの活性化」など多種多様なニーズが地域にはあります。引き続き、鏡石町と連携して町

民アンケート調査を実施し、それを基に事業を計画するとともに、会員や地域の方々のコミュニケーションを図り、話をする中でニーズを把握し、それぞれに合わせたプログラムを提供できるように組織を強化し、地域になくしてはならないクラブになる事が、安定運営への近道と考えています。

50年、100年とクラブを継続発展させ、地域に愛される魅力あるクラブにしたいです。

(NPO法人 かがみいしスポーツクラブ)
クラブマネジャー 稲田 俊一)

クラブプロフィール

設立年月日 : 平成21年2月24日(平成24年12月18日法人登記)

所在地 : 福島県岩瀬郡鏡石町

運営 : 会員数670名 予算規模1,700万円(平成28年度)

有給職員 : 2名

特徴 : みんなが元気なクラブです。スタッフはもちろんですが、活動している人たちみんなが元気です。子どもからお年寄りまでたくさんの方が活動に参加していますが、上手になりたい、運動不足解消、体力をつけたい、楽しみたいなど目的も様々です。いろいろな人が集まり、多くの方と交流を図れるクラブです。

■連絡先

郵便番号	969-0404
住所	福島県岩瀬郡鏡石町緑町199番地 鏡石町営鳥見山陸上競技場内
TEL	0248-62-1600
FAX	0248-62-7651
Eメール	k-sc@swan.ocn.ne.jp
ホームページ	https://www.facebook.com/kagami.sc/